

## 58 合計特殊出生率の推移

年次	全国	東京都	特別区部	品川区
平成18 2006	1.32	1.02	0.98	0.94
19 2007	1.34	1.05	1.01	0.93
20 2008	1.37	1.09	1.04	0.96
21 2009	1.37	1.12	1.06	1.01
<b>22 2010</b>	...	...	...	<b>0.99</b>

- 注) 1.「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳(再生産年齢という)までの女子の年齢別出生率を合計したもので、再生産年齢を終えるまでに、1人あたり何人の子供を生むかを示す。  
 2.全国の合計特殊出生率は、厚生労働省が、国勢調査の日本人人口(国勢調査年)もしくは総務省統計局推計の各年10月1日現在の日本人人口(国勢調査年以外)をもとに算出したものである。  
 3.東京都区市町村の「合計特殊出生率」は、東京都福祉保健局が東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(各年1月1日現在)」をもとに算出したものである。  
 4.平成22[2010]年・品川区の数値は、東京都と同様の方法でもとめた「速報値」である。

資料:厚生労働省『人口動態調査』ホームページ、東京都福祉保健局『人口動態統計』ホームページ、地域振興事業部地域活動課統計係

図4-5 合計特殊出生率の推移

